

# 市の広報・広聴に関する調査結果

市政モニターの皆さまを対象に 2019 年 7 月に「広報（市政ニュース）」と「広聴」についてご意見をお聞きしました。ご回答して頂いたモニターの皆さまには、厚くお礼申し上げます。

■有効回答率：88.5%（有効回答者数：385 人）

■有効回答者の構成割合について

男性：46.5%、女性：53.0%、無回答：0.5%

10 歳代：2.9%、20 歳代：7.0%、30 歳代：14.8%、40 歳代：19.0%、50 歳代：19.0%、60 歳代：15.8%、

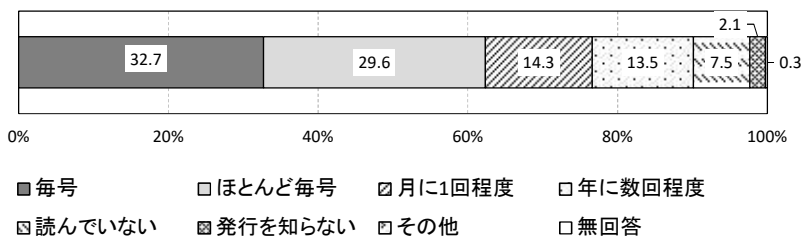
70 歳代：13.2%、80 歳以上：8.1%、無回答：0.3%

## 【広報（市政ニュース）について】

問 「西宮市政ニュース」を毎月 10 日と 25 日に発行していますが、どのくらいの頻度で読んでいますか。

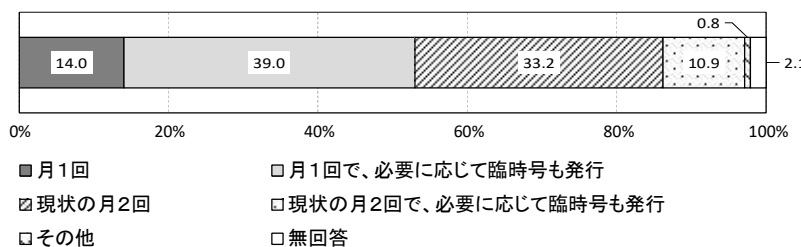
「西宮市政ニュース」を読んでいる頻度については、32.7%が「毎号」と回答しており、「ほとんど毎号」と合わせて 60%以上が「西宮市政ニュース」を読んでいると回答されました。

一方、あわせて 10%程度が「読んでいない」「発行を知らない」と回答されました。



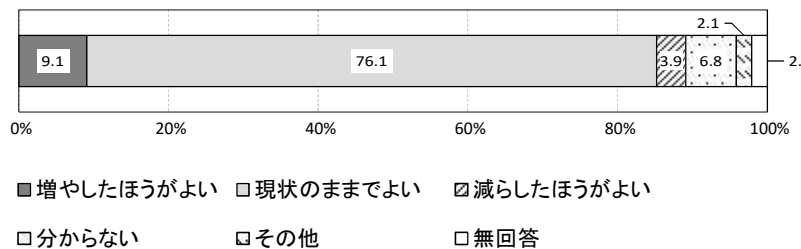
問 「西宮市政ニュース」は毎月 10 日・25 日に発行していますが、発行頻度についてどのくらいが適当だと思いますか。

「西宮市政ニュース」の発行頻度については、「月 1 回で、必要に応じて臨時号も発行」が適当という回答が 39.0%で最も多く、次いで「現状の月 2 回」が 33.2%となっています。



問 「西宮市政ニュース」は、1 回あたり原則 8 ページですが、ページ数についてどのように感じますか。

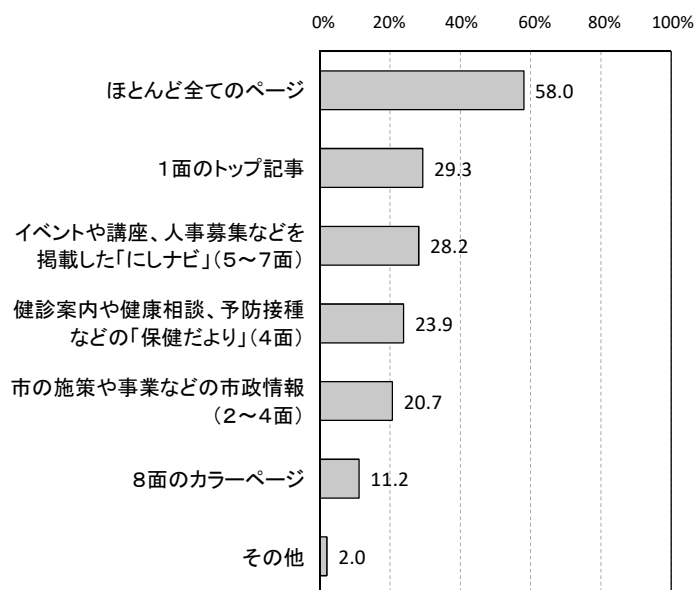
「西宮市政ニュース」のページ数については、「現状のままでよい」が 76.1%で最も多く、それ以外の選択肢はいずれも 10%以下となっています。



各選択肢の構成比 (%) は小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、構成比の合計が 100%にならない場合があります。また、「あてはまるもの全て選択可」と表記された設問は選択肢の構成比 (%) の合計が 100%を超える場合があります。

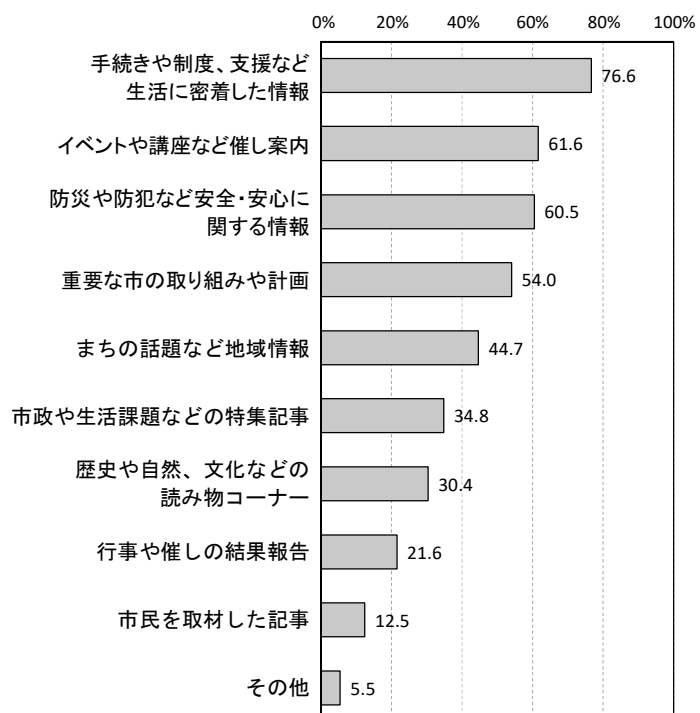
問 「西宮市政ニュース」でどの記事を読んでいますか。（あてはまるもの全て選択可）

「西宮市政ニュース」で読まれている記事については、「ほとんど全てのページ」が 58.0%で最も多く、次いで「1 面のトップ記事」が 29.3%となっています。



問 「西宮市政ニュース」に、どのような記事や情報内容を期待しますか。（あてはまるもの全て選択可）

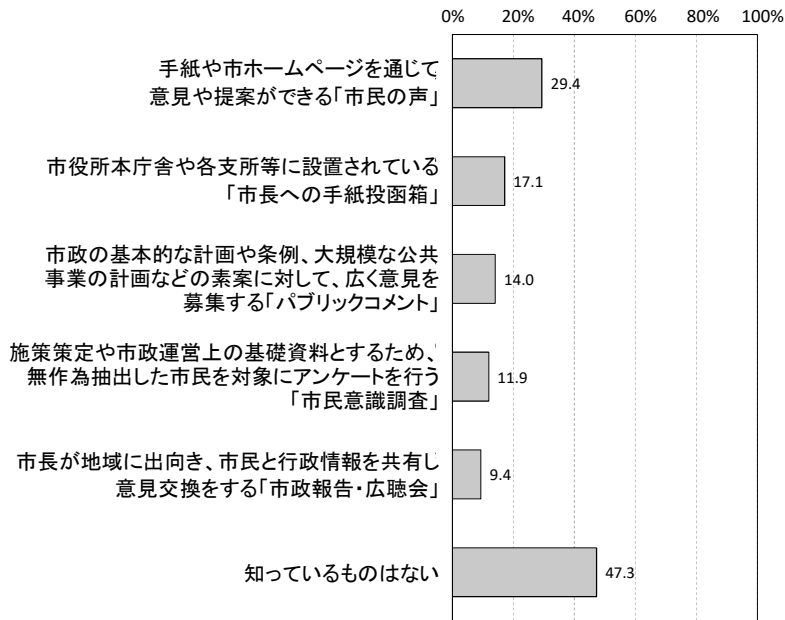
「西宮市政ニュース」に期待する記事については、「手続きや制度、支援など生活に密着した情報」が 76.6%で最も多く、次いで「イベントや講座など催し案内」、「防災や防犯など安全・安心に関する情報」がそれぞれ約 60%となっています。



**【広聴について】**

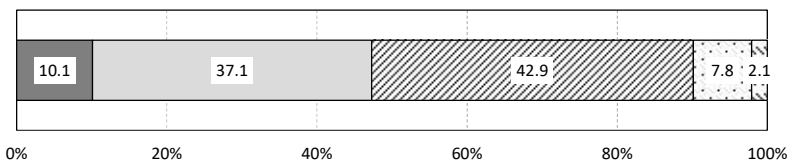
**問 本市では、市民の方から意見や提案をいただく手法として、「市政モニター制度」以外に、主に次のような事業を実施しています。この中で知っているものはありますか。（あてはまるもの全て選択可）**

「市政モニター制度」以外の主な広聴事業について最も認知度の高い事業は「市民の声」で29.4%でした。一方、47.3%が「知っているものはない」と回答されました。



**問 これまでに市政に対して、意見を伝えたり提案をしたと思ったことはありますか。また、その意見や提案を実際に市に伝えましたか。**

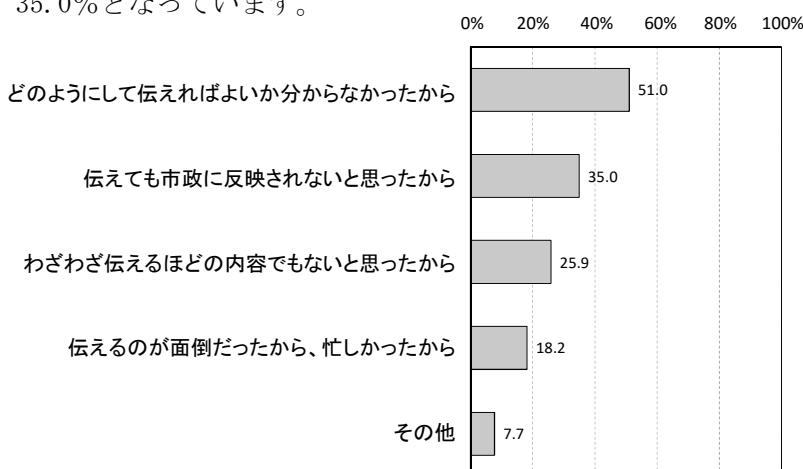
市政への提案については、「意見や提案をしたいと思っただけ」が42.9%で最も多く、次いで「意見や提案をしたいと思っただけだが、実際に伝えたことはない」が37.1%となっています。



- 意見や提案をしたことがある
- 意見や提案をしたことがあるが、実際に伝えたことはない
- ▨ 意見や提案をしたことはない
- わからない、覚えていない
- 無回答

**問 市政に対する意見や提案を、市に伝えなかったのはなぜですか。（あてはまるもの全て選択可）**

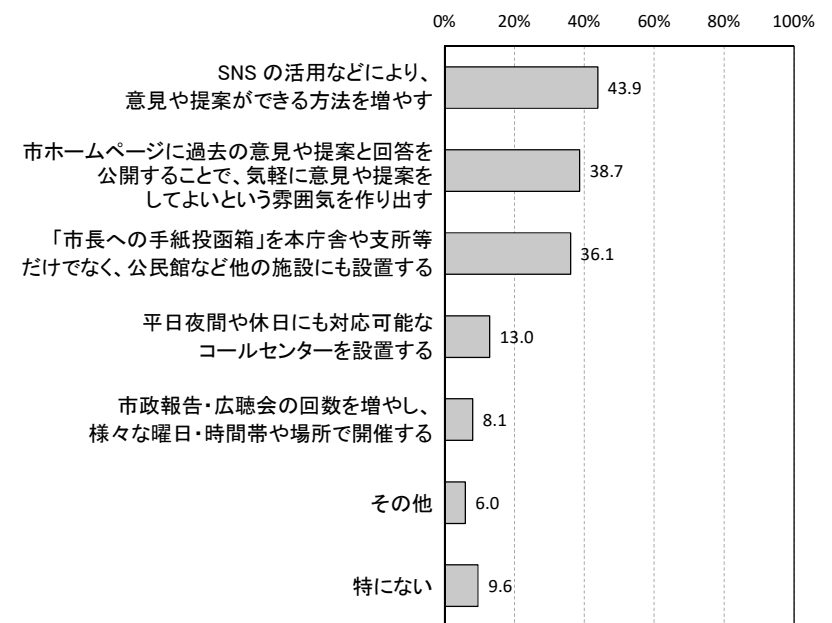
意見や提案を伝えなかった理由については、「意見や提案をしたいと思っただけだが、実際に伝えたことはない」人のうち、「どのようにして伝えればよいか分からなかったから」が51.0%で最も多く、次いで「伝えても市政に反映されなかったから」が35.0%となっています。



**問 市政に対して意見や提案をしやすいするには、どのような方法が有効だと思いますか。（あてはまるもの全て選択可）**

提案をしやすいするための有効な手段と思われるものは、「SNSの活用などにより、意見や提案ができる方法を増やす」が43.9%で最も多く、次いで「市ホームページに過去の意見や提案と回答を公開することで、気軽に意見や提案をしてよいという雰囲気を作り出す」が38.7%となっています。

「その他」意見には、「市政に対して意見や提案ができる方法があるということをもっと周知する」等の記述回答がありました。



**問 市政に対する意見や提案がある場合、それに対する市の方針や回答を調べるには、どのような方法が便利だと思いますか。（あてはまるもの全て選択可）**

意見や提案に対する回答の便利な調べ方については、「市ホームページから投稿したりメールで尋ねる（市民の声）」が56.1%と最も多く、次いで「市ホームページに公開された過去の意見や提案とそれに対する市の方針や回答を調べる」が43.1%、「電話で尋ねる」が30.6%となっています。

「その他」として、「市政ニュースにQ&Aを載せるコーナーを作る」等の記述回答がありました。

